

# 西宮市オリジナルサクラの紹介

西宮市植物生産研究センターでは、西宮市の市花である‘サクラ’の研究を進め、植物バイオテクノロジーで増殖しています

## にしのみやごんげんだいらざくら 西宮権現平桜 ～笹部博士ゆかりのサクラ～



水上 勉氏の小説『桜守』のモデルにもなった桜博士、故・笹部 新太郎氏が「樹形・花の佳さ、成長の早さなど、日本一とっていい位の山桜」と絶賛した桜～権現平桜～の種子に由来します。

和歌山県白浜町熊野神社参道にあった権現平桜は、戦争中、食料増産のため伐採されてしまいました。

植物生産研究センターでは、笹部氏と親交のあった市民の方より権現平桜の実生苗を譲り受け、平成2年より植物バイオテクノロジーによる増殖に取り組み、平成5年の春 初めて開花しました。

### 西宮権現平桜の特徴

- ・花は一重、白色で大輪
- ・初期の成長が早い（開花まで2～3年と期間が短い）
- ・耐潮性に優れている（海岸部に植栽することが可能）



六湛寺公園

西宮浜 市民さくら並木





しゅくがわまいざくら

# 夙川舞桜

～西宮市の風土が生んだサクラ～



市内雲井町で平成11年に確認された品種です。古来よりサクラは自然交雑して、その結果、花の色や形・樹形などに特徴のあるものが生まれ、優れた形質を持つものを園芸品種として継承してきました。

「夙川舞桜」も夙川周辺に植栽されている多くのサクラの中から、自然交雑により生まれた西宮オリジナルのサクラです。

植物生産研究センターでは、平成14年より植物バイオテクノロジーによる増殖に取り組みました。

平成17年の春初めて開花し、同年12月に市民の皆様による投票の結果、「夙川舞桜」と命名されました。

## 夙川舞桜の特徴

- ・花色は初め淡紅色で、のち白色に変化する
- ・花弁は8～12枚の半八重～八重咲きである
- ・初期の成長が早い（開花まで2～3年と期間が短い）
- ・若芽は赤茶色で、花と同時に葉が開くヤマザクラ系



夙川 羽衣橋南東



もうすぐ咲くよ・・・

<お問い合わせ先>

〒662-0091 西宮市北山町1番1号（北山緑化植物園内）西宮市植物生産研究センター

Tel 0798-74-5970

Fax 0798-71-2299